

第 30 回ユニバーシアード競技大会 男女日本代表候補選手選考基準
（競技大会全体日程：2019. 7/3～7/14、イタリア／ナポリ）
（卓球競技：2019. 7/4～7/11）

1. 男女代表選手各 5 名選出方法

下記の 1) ～ 3) に該当し平成 31 年度に日本卓球協会の会員であること

1) 平成 30 年度全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルス優勝男女各 1 名を代表候補として JOC に推薦する。

2) 代表候補選手による選考会より男女上位各 2 名を代表候補として JOC に推薦する。

*選考会日時：2019 年 2 月ごろ開催予定 於：未定

【代表候補選手選考会出場資格】 A～C いずれかを満たし、①～⑦に該当する者

A) 平成 30 年度に日本卓球協会および日本学生卓球連盟に登録している者

B) 日本学生卓球連盟に登録実績があり平成 30 年 3 月に大学または短期大学を卒業した者

C) 平成 31 年 4 月に大学入学が予定の者

① 平成 30 年度全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルスベスト 8

② 平成 30 年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト 16

③ 平成 30 年度全日本学生選抜卓球選手権大会ベスト 8（留学生を除く）

④ 平成 30 年度全日本社会人選手権大会ベスト 4

⑤ 平成 30 年度インターハイシングルスベスト 4

⑥ 世界ランキング 100 位以内（2019 年 1 月国際卓球連盟発表の世界ランキング）

⑦ JTТА 強化本部・日学連強化委員会 推薦：男女各 4 名

3) 次の点を考慮して JTТА 強化本部・日学連強化委員会推薦の男女各 2 名を代表候補として JOC に推薦する。

① 国際競争力の実績と評価

② 国際競争力向上への高い潜在性

2. 出場種目

代表選手の出場種目は、JTТА 強化本部・日学連強化委員会で決定する。

男女団体／男女シングルス各 5 名／男女ダブルス 2 ペア／混合ダブルス 2 ペア（前回大会参考）

3. 補足基準

代表候補者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は JTТА 強化本部及び日学連強化委員会で協議し決定する。

【参考資料】ユニバーシアード規定に基づく本大会参加資格（FISU REGULATION Nov.2016）

a) 大学あるいは教育担当官庁に承認された大学相当の研究機関に正式に登録した現役学生で、学位または卒業証書取得の課程にある者。

b) a)で述べた研究機関に以前学生として在籍した者で、大会開催前年に学位または卒業証書を取得した者。

全競技者は、以下の条件を満たさなければならない。

a) 代表となる国の国籍を有する者。

b) 大会開催年の 1 月 1 日現在、17 歳以上 27 歳以下の者。

以上